

さくらに木

(題名は校歌より)

さいたま市立宮前小学校

学校教育目標

- ・本気で勉強しよう
- ・心をみがき、体をきたえよう
- ・人のためになろう

在籍児童数667名 学級数25

夏休み中の行事

校長 あさだ 浅田 しゅんすけ 俊哉

6月以降、猛暑日を観測した地点の累積基地点数は、記録的な高温となった昨年をすでに上回っているそうです。また、7月の日本の月平均気温は観測史上最も高くなったそうで、8月の下旬に入ってもこの暑さは続いています。秋の到来は平年よりひと月ほど遅れるという予報もあります。

さて、そんな酷暑の夏休み中に開催された様々な行事の中から2つを紹介します。

8月2日(金)、市立小・中・高等・中等教育・特別支援学校の代表児童生徒が大宮国際中等教育学校に集まり、「さいたま市ストップいじめ!子どもサミット」が開催されました。本校からは児童代表として6年の久森新之助さんが参加しました。各校引率の教員、校長、そして、保護者代表としてPTA会長、また、各地区育成会や民生委員の方々等も参加し、総勢約700名が集まりました。始めは、児童生徒5、6名の小グループに分かれ、20の教室に各2グループが配置されます。放送での開会行事の後、各グループで、各校のいじめ防止の取組について共有し、「ストップいじめ!」についての協議、それらをまとめました。次に、ワークショップ形式で、前半後半に分かれて、教室間を自由に移動しながら、交互にグループの発表を聴いて回ります。久森さんは、初めて顔を合わすグループのメンバーたちと上手にコミュニケーションを取りながら、意見を述べたり聴いたりしていました。また、グループ発表の際にも、宮前小のいじめ防止に向けた取組を正々堂々と発表することができました。最後は、体育館に参加者一同が集まり、ステージ上で代表の児童生徒、教員、保護者での協議が竹居秀子教育長の司会進行で行われました。いじめを他人事とせず、児童生徒が主体となって取り組むことができた素晴らしい活動でした。参加した児童生徒はとても貴重な経験を積むことができたのではないかと思います。

8月25日(日)、イオン西大宮店で、三橋6丁目商工振興会とイオンの方々共催するイベント「小さな夏祭り」が開催されました。イオンの中にある保育園の園児たちが踊りを披露したり、大宮西中の演劇部によるダンスを披露したり、地域の神輿会の方々によるお囃子や神輿が披露されたり、本地域出身のタレントによるトークショーがあったり等々と盛りだくさんの企画でした。本地域の行事に参加していつも感じることは、地域の方々活気に満ちていることです。今回のイベントもそう感じました。宮前小は、3階展示コーナーに出展という形で参加しました。30日(金)まで展示しているので、ぜひとも見に行ってみてください。

2学期は学校でも様々な行事が予定されています。行事を通して児童がよりよく成長できるように、指導・支援に努めます。夏休みの生活から通常の学校生活に慣れ戻るまで数日は無理のないよう、ゆっくり運転で指導してまいります。ご家庭の方でも、生活のリズムを整えていただき、早寝、早起き、朝ご飯など健康管理にご理解ご協力をどうぞよろしくお願い致します。